

2014年10月8日

米国の政府系研究機関が当社製MOCVD装置を採用

大陽日酸株式会社（社長 市原裕史郎）と米国子会社の Matheson Tri-Gas, Inc.（社長 スコット・カルマン、以下 MTG）では米国の政府系研究機関である Sandia National Laboratories に大陽日酸製の MOCVD 装置を納入することが決定しましたのでお知らせいたします。

アメリカ合衆国エネルギー省国家核安全保障局傘下の研究機関である Sandia National Laboratories は国家の安全保障や、エネルギー、環境技術、経済競争力に関する R&D を担当する機関であり、ガリウムナイトライド系の化合物半導体研究に関しては世界でも最高レベルの研究機関です。

当社と MTG が納入する MOCVD 装置は同研究機関が開発を続けているアルミニウムガリウムナイトライド（AlGaN）やアルミニウムナイトライド（AlN）等の化合物半導体デバイス用途で、2015 年 3 月までに納品する予定です。大陽日酸が日本で製造した MOCVD 装置を MTG が米国で Sandia National Laboratories へ販売します。

大陽日酸にとって、米国で高い権威を持つ同研究機関への MOCVD 装置の納入は初めてのことであり、同研究機関の R&D を通して当社 MOCVD 装置の優位性をさらに高めていくとともに、MTG との連携により MOCVD 装置のグローバル展開を進めてまいります。

本件に関するお問い合わせ

大陽日酸株式会社
東京都品川区小山 1-3-26 東洋 Bldg.
国際・経営企画本部広報・I R 部（鎌田・田代）
TEL 03-5788-8015